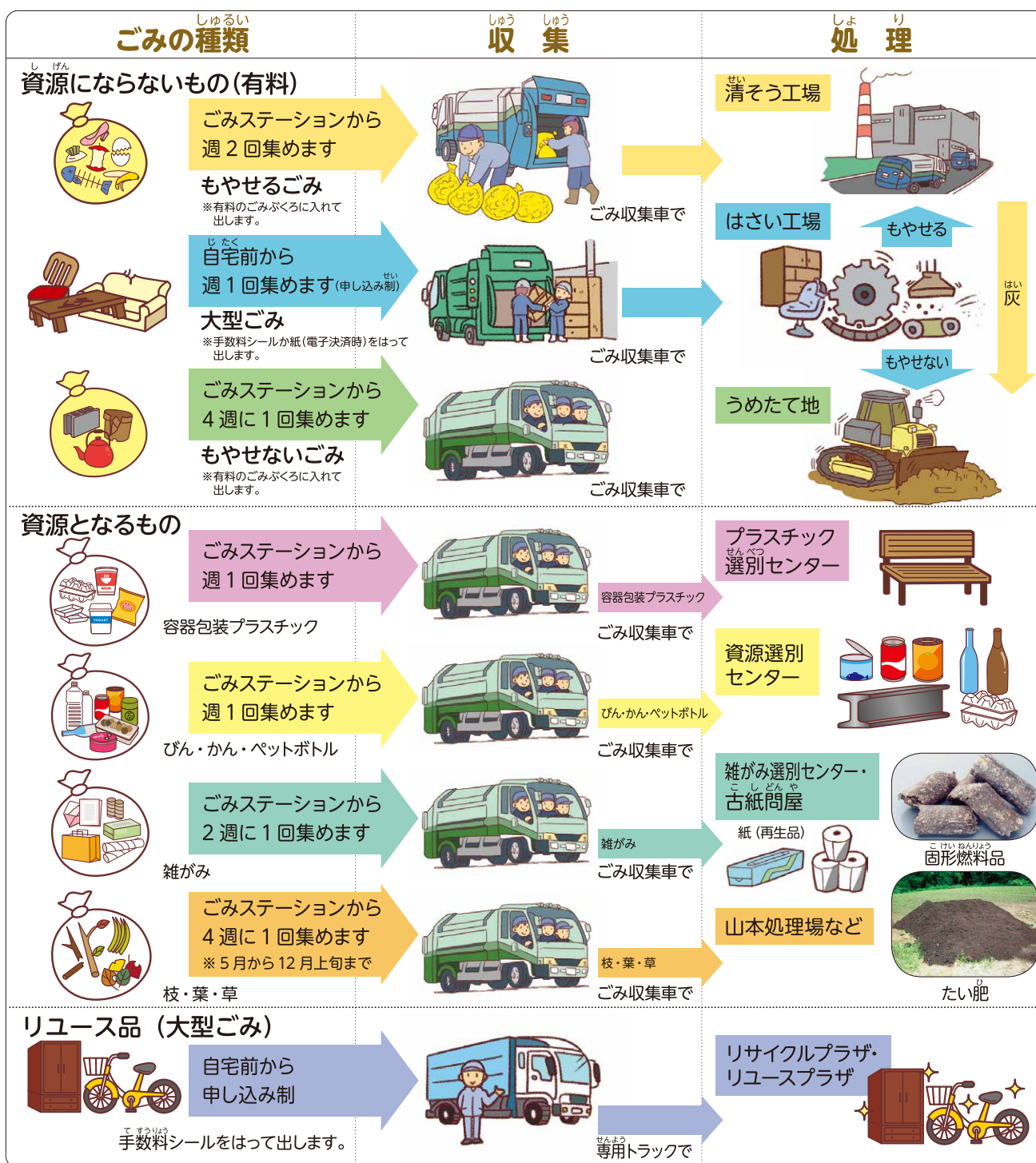


(3) ごみのゆくえ

① 集められたごみはどこへ行くのかな？

ごみステーションで集めるごみは種類によって集める日が違います。また、運ばれる場所もごみによって違います。



※加熱式たばこ・電子たばことライターは、中身の見えるふくろに入れて、もやせないごみの日に集めます。

※スプレーかん、カセットボンベは、中身を使い切り、あなをあけずに、中身の見えるふくろに入れて、もやせるごみの日に集めます。

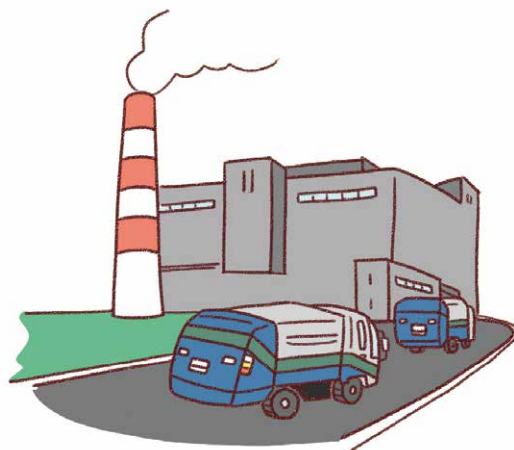
※筒型乾電池は中身の見えるふくろに入れて、びん・缶・ペットボトルの日に集めます。

② 清そうのしせつではどんな仕事をしているの？

ごみを処理するために、札幌市では、いろいろなしせつでたくさんの人が働いています。^{はたら}



ごみ処理の計画などを立てる市役所



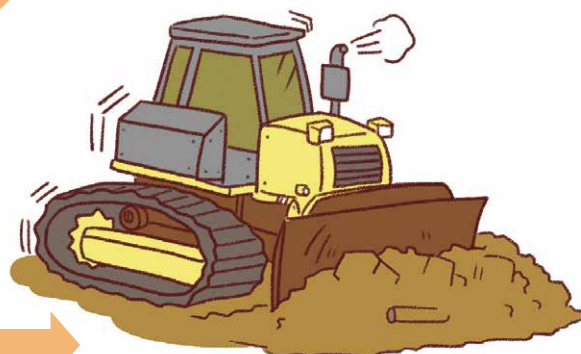
ごみをもやす清そう工場

- 発寒清そう工場（西区）
- 駒岡清そう工場（南区）^{こまおか}
- 白石清そう工場（白石区）



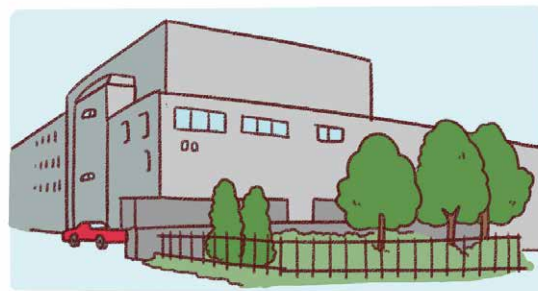
ごみを収集する清そう事む所

- 中央清そう事む所（中央区）
- 北 清そう事む所（北区）
- 東 清そう事む所（東区）
- 白石清そう事む所（白石区、厚別区）
- 豊平・南清そう事む所（豊平区、清田区、南区）^{とよひら}
- 西 清そう事む所（西区、手稲区）^{きよた}



ごみをうめるうめたて地

- 山口処理場（手稲区）^{ていね}
- 山本処理場（厚別区）^{あつべつ}



リサイクルするためのしせつ

- プラスチック選別センター（東区）
- 雑がみ選別センター（東区）
- 資源選別センター（東区・南区）

③ごみを収集する人たちの仕事を見てみよう！

ごみを収集するために、午前8時30分より少し前に収集車に乗り、清そう事む所を出発します。

ごみステーションで、ごみを収集車に積み、いっぱいになると、清そう工場やリサイクル施設、うめたて地に運びます。

前の日からごみを出すとカラスがふくろをやぶいて散らかし、ごみ収集のときそうじしなければなりません。

冬は、ごみステーションが雪に埋まってしまう、ごみぶくろを雪の中から取り出さなくてはならず、大変です。



前の日に
出しちゃ
ダメなんだね。

冬はみんなで
ごみステーションの
除雪をしてから
出しましょう。



清そう事む所しょく員が町内会の人と相談しています。

清そう事む所は、市内に6か所あって収集車の基地になっています。

ここでは、ごみを集めるための計画をつくったり、ごみについて町内会の人と相談したりする仕事もしています。



④ たくさんのごみステーションをどうやって回っているの？

ごみの収集車は2種類。1日に約240台が作業しています。

ごみの収集車は、清そう事む所を出発してから決められたごみステーションを順番に回って、ごみを集めます。

パッカー車



もやせるごみ、びん・かん・ペットボトル、^{ざつ}雑がみを集めます。

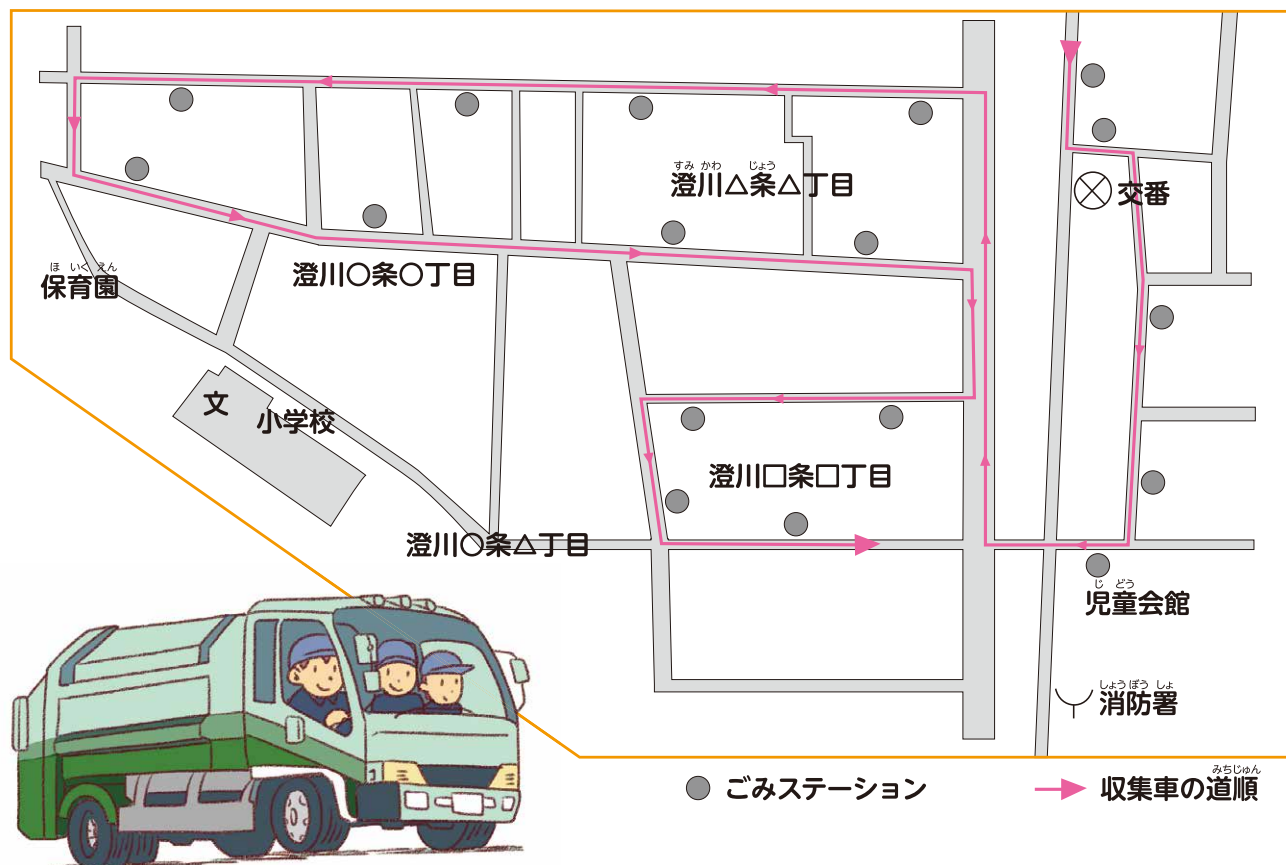
プレスパッカー車



もやせるごみ、もやせないごみ、容器包装プラスチック、^{えだ}枝・^{おおがた}葉・草、大型ごみを集めます。かたいものもつぶしてしまします。

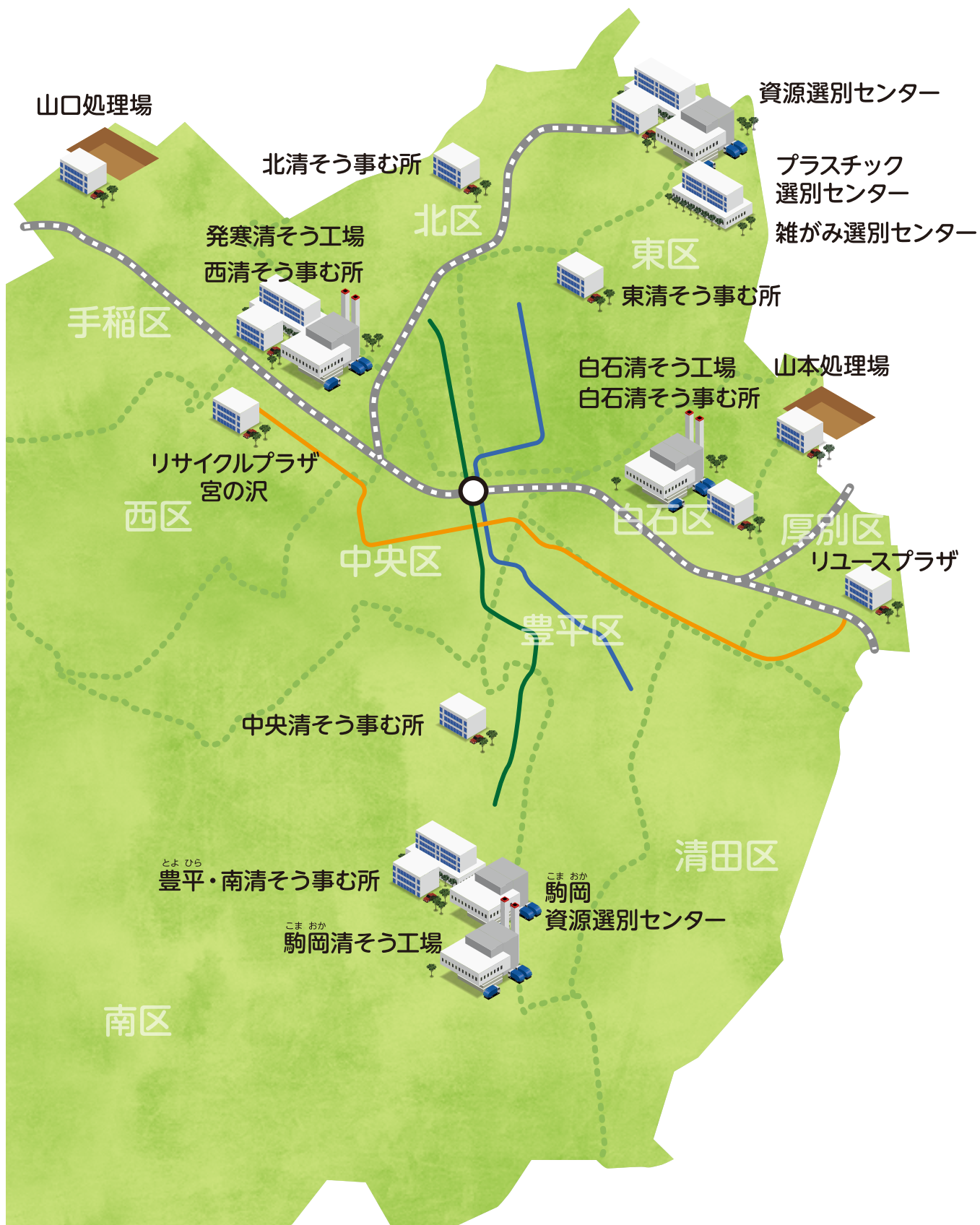
収集車の作業

ごみステーションを回る順番（できるだけ早く回れるように工夫しています。）



⑤ ^{しゅうしゅう}ごみ収集車はどこに行くのかな？

収集車は、約50～100か所のごみステーションを回るとごみがいっぱいになるので、
清そう工場やリサイクルしせつ、うめたて地にごみを運びます。これを1日に2～5回、くりか
えしています。



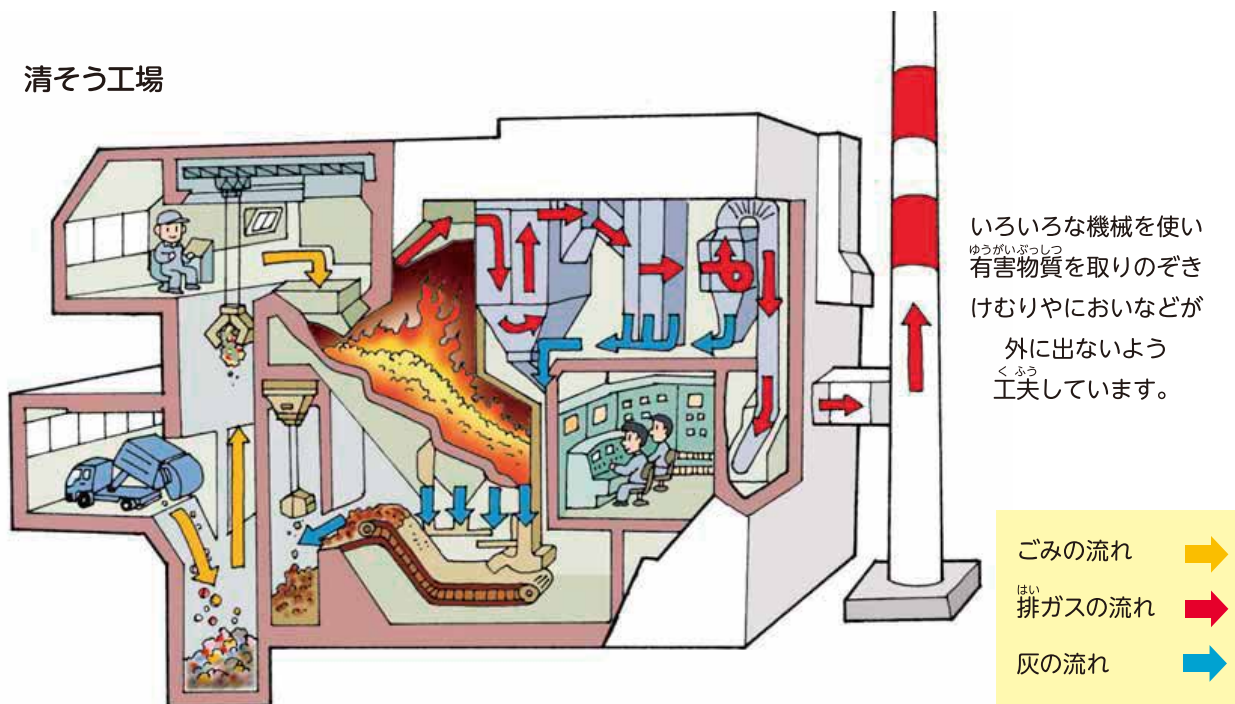
⑥ 清そう工場ではどのようにごみを処理しているのかな？

札幌市には、もやせるごみを燃やす3つの清そう工場があります。いろいろな機械やコンピュータを使って24時間燃やし続けています。

なぜごみを燃やすの？

- ① 灰になって大きさが小さくなり、軽くなる ② えい生的に処理することができる

清そう工場



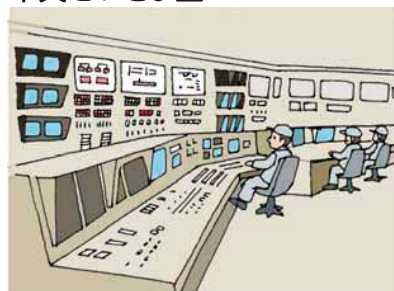
けいりよう
計量所



ごみピットとごみクレーン



中央せいぎょ室



はさい工場 (発寒・駒岡・篠路)



ごみをもやすと…

